

令和6年度福島市防災講演会 令和7年2月19日

自分の命は自分で守る

- 災害に強い町内会を目指して -

富塚町内会
自主防災会

富塚町内会の概要（北信支所管内）

- ・世帯数 480世帯 人口1300人
- ・24班：班長24名 役員：12名 児童民生委員：2名
- ・小学生児童数（鎌田小・矢野目小・付属小等）約55名

富塚町内会自主防災組織防災訓練実施状況

実施日	訓練内容	参加人員
平成28年10月2日	・防火講話	40名
平成29年10月1日	・防火講話・初期消火訓練・煙体験	35名
平成30年9月30日	・防災講話・災害図上訓練（DIG）	45名
令和元年9月29日	・住宅用火災警報器講話・避難訓練・土嚢作成訓練	60名
令和4年9月25日	・安否確認・避難訓練・防災講話	60名
令和5年10月1日	・初期消火訓練・安否確認訓練	70名
令和6年5月12日	・安否確認・防災講話・救命講習	40名
令和6年9月29日	・災害図上訓練・安否確認・災害用発電機取扱い訓練	60名

洪水災害（外水氾濫）

* 鎌田第一地区防災計画から抜粋

地区内を流下する松川が越水もしくは氾濫した場合、洪水ハザードマップによると当町内会の松川流域が「家屋倒壊等氾濫想定区域」に指定され、富塚町内会の一部（特に福島商業付近）は0.5m未満の浸水想定区域に指定されている。

鎌田地区防災マップに掲載の「大雨時の冠水箇所」、「側溝注意箇所」を参照に過去に発生した各町内会の冠水・浸水箇所を把握することが重要である。

また、地区内に存在する水門（丸子字上川原地内、丸子字富塚前地内、丸子字上六反田地内）を大雨時に閉鎖した場合は、用排水路からの冠水・浸水被害をもたらす可能性がある。



避難行動要支援者登録者 39名

* 75歳以上一人暮らし13名

* 個別プラン作成者(ハザード区域内経度)15名

避難行動要支援者安否確認 チェックシート

令和6年度防災訓練避難行動要支援者安否確認名簿

取扱注意

2023/12/15現在

班名	要支援者	ハザード区域内軽度	ハザード区域内重度	住所	電話	緊急時家族親族	緊急時家族親族連絡先	人的被害 事 △：軽傷 ×：重症 ?：不明	家屋状態	避難場所	担当六役	民生委員
21 下川原2班	〇〇〇〇	★							無事 ・ 倒壊 ・ 火事 ・ 浸水	富塚会館・北信支所・その他()	阿〇〇	中〇〇
22 富塚前1班	〇〇〇		★						無事 ・ 倒壊 ・ 火事 ・ 浸水	富塚会館・北信支所・その他()	〇 和〇	菅〇〇幹
23 富塚前2班	〇〇〇		★						無事 ・ 倒壊 ・ 火事 ・ 浸水	富塚会館・北信支所・その他()	〇田〇邦	菅〇〇幹
24 "	〇〇〇〇		★					施設入居	無事 ・ 倒壊 ・ 火事 ・ 浸水	富塚会館・北信支所・その他()	〇田〇邦	菅〇〇幹
25 "	〇〇〇〇								無事 ・ 倒壊 ・ 火事 ・ 浸水	富塚会館・北信支所・その他()	〇田〇邦	菅〇〇幹
26 富塚前3班	〇〇〇〇〇	★							無事 ・ 倒壊 ・ 火事 ・ 浸水	富塚会館・北信支所・その他()	〇田〇邦	菅〇〇幹
27 富塚前4班	〇〇〇〇								無事 ・ 倒壊 ・ 火事 ・ 浸水	富塚会館・北信支所・その他()	尾〇徳〇	中〇〇
29 富塚2班	〇〇 〇〇								無事 ・ 倒壊 ・ 火事 ・ 浸水	富塚会館・北信支所・その他()	齋〇〇一	中〇〇
32 富塚4班	〇〇〇〇								無事 ・ 倒壊 ・ 火事 ・ 浸水	富塚会館・北信支所・その他()	齋〇〇一	中〇〇

無事
です

富塚町内会
自主防災会

『黄色い無事ですタオル』で安否確認！！玄関等に置いて非常時使える様！
災害時の安否確認用『黄色い無事ですタオル』を作成しました。
昨年は70歳以上の高齢者宅を対象に配布しました。今年は残りの全世帯へ配布します。

早速5月12日（日）に『黄色い無事ですタオル』を使った令和6年度第1回防災訓練を実施します。 詳細は後日回覧にてお知らせ致します。

『黄色い無事ですタオル』

- ・ 災害時に玄関先に掲げる事で避難したことを知らせられる。
- ・ タオルなら言葉にしなくても気持ちや行動が見える化できる。
- ・ 災害時、本当に助けが必要な人に力を注ぐことができる。
- ・ 全世帯で持つ事で災害時の危機意識を共有できる。

令和5年度防災訓練

安否確認 消火訓練を中心に



子供さんも
消火訓練
に参加

各班長
より安否
確認状
況報告



令和6年度第2回防災訓練 安否確認 災害図上訓練



消防団の協力を
得て避難指
示・安否確認
のアナウンス

【黄色い無事で
タオル】で安否
確認

消防団より説明を
受けての実施



令和6年度第2回防災訓練 安否確認 災害図上訓練 給水模擬訓練



各班の危険個
所を確認し合う

地図に避難経
路、危険個所
等を記入する

市民井戸を使
っての模擬給
水訓練



防災だより

令和6年5月19日
富塚町内会 自主防災会

令和6年度 第1回防災訓練を実施しました！！

過日、5月12日（日） 9時30分福島県沖を震源とする地震が発生し、マグニチュードは7.4を観測想定のもと、各班長さんのご協力を得て、町内会員の安否確認作業を実施し、その後、消防署、福島市では震度5強を記録との地区消防団のご指導の下、救命救急講習会を開催しました。

参加者は班長さんを中心に45名の多くの皆さんに参加を頂きました。

【黄色い無事ですタオル】を掲げての安否確認でしたが、今回は全世帯を対象に実施し、**安否確認が出来た世帯は455世帯中、295世帯で掲示率65%でした。**皆様のご協力に感謝申し上げます。（*確認後に軒先玄関等に掲げて下さった方々も多いと思います。）
防災に対しての危機意識が高まる訓練でした。

各家庭の軒先、玄関に掲示し無事を知らせました



救急隊が到着するまで胸骨圧迫を！！



防災対策本部で各班長より安否確認の報告を受ける



心肺蘇生法とAEDを用いての救命処置を体験

消防署員による心肺蘇生法手順の説明を受ける



担架の作り方、搬送法の指導を受ける



災害時用にインバーター発電機を購入しました！！

この度、福島市の【地域コミュニティ等支援事業】へ災害時用のインバーター発電機を申請し承認頂きました。

災害時の停電、断水等時に利用する予定です。

断水時は市民協力井戸宅様よりこの発電機を活用しての水の補給も可能です。また、夏祭り、諸イベント等での活用も考えております。

そして9/29（日）の第2回防災訓練時にはこの発電機を活用し炊き出し訓練等を予定しております。

町内防災力の向上と充実を図り、住民が安全で安心して暮らせる災害に強い町内会を目指したい！！



定格出力1.8kVA
静音タイプ



六役員で運
転操作、エ
ンジン始動
の確認作業
を実施

非常災害用アルファ米・
焼菓子等は災害用物置
に保存しております。そ
の他：テント2張り・リヤ
カー・水・簡易担架・ヘル
メット等

令和5年度
富塚町内会防災訓練&鎌田第一地区防災訓練実施概要
令和5年7月25日

目的 予測不可能な大地震及び土砂災害等の二次災害に備え、災害発生時における初動対応・行動の確認、防災関係機関及び地区町内会等との連携、各町内会避難行動要支援者、高齢者の安否確認等を通して、『自助』『共助』『公助』の役割を再確認し、もって『地域防災力の向上』を図る機会とする。

【日時】 令和5年10月1日（日） 10時00分 ～ 11時30分

【場所】 富塚大開公園
(丸子町内会：丸子会館 御山越町内会：御山集会所)

【協力要請】 飯坂消防署 東出張所 阿部所長他
消防団第11分団第4部 齋藤直人部長他

【災害想定】

令和5年10月1日（日）9時45分、福島県沖を震源とする地震が発生、マグニチュードは 7.4 を観測し、福島市では震度5強を記録した。

【訓練内容】

- ・ 現地災害対策本部を設置し、【無事ですタオル】を使用した「安否確認」「情報収集」「消火訓練」を実施する。
- ・ 各班長含め町内会員は自分、家族の無事を確認し、大開公園へ避難する。
- ・ 3町内の災害情報の伝達 ⇒ 鎌田第一地区防災本部へ連絡する。

令和6年度鎌田第一地区防災訓練を、3町内会一斉に実施しましたので報告致します。令和5年度策定防災計画に基づいての訓練で、各町内会多数の参加を頂き、防災に対しての危機意識、防災力、減災力を高めるための訓練になったかと考えております。

日時: 令和6年9月29日(日) 場所: 各町内会 集会所

訓練内容

富塚町内会 ・DIG(災害図上訓練)・【黄色い無事ですタオル】使用しての
安否確認(安否確認が出来た世帯は456世帯中 295世帯で揭示率65% ・停電を想定しての市民協力井戸から
発電機を 活用しての給水模擬訓練 参加者 40名
丸子町内会 ・DIG(災害図上訓練) 参加者 35名
御山越町内会 ・停電を想定しての市民協力井戸からの給水訓練・水道局配給の
給水袋の使用法の習得及び炊き出し訓練 参加者40名

【災害図上訓練とは】 災害を知る 町を知る 人を知る
災害時の危険箇所はどこか？避難ルートはどこが安全か？ 避難行動要支援者の安否確認は？高齢者はどこに住んでいるか？住んでいる町の防災
力を理解し合う



炊き出し訓練では
お子さんも参加、また、一人暮らし
高齢者、避難行動要支援者
へは炊き出しを届ける(御山越)

給水袋の使用
方法の訓練
(御山越)



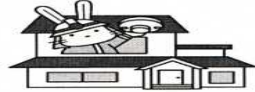
消防署員よりの
DIGの説明を
(富塚)

市民協力井戸から発電機で
模擬給水訓練(富塚)



住宅用火災警報器設置の促進を図る

回
覧



令和5年6月2日
富塚町内会
会長 高野 勝雄

住宅用火災警報器を設置していますか！

《高齢者住宅用火災警報器給付事業の申し込みについて》

富塚町内会のみなさん、日頃から町内会活動にご理解とご協力を
いただきまして、ありがとうございます。

さて、福島市消防本部では例年、6月1日から高齢者住宅用火災
警報器給付事業を実施しております。

つきましては、下記の条件が該当する住宅用火災警報器の設置を
希望する高齢者世帯がありましたら、消防署東出張所へ直接
電話（024-553-7796）で申し込みしてください。

無償で住宅用火災警報器1個を給付し、取付け（寝室）についても
消防署で行います。

1 無償給付の該当条件（①、②ともに該当です）

- ① 65歳以上の方が居住する一戸建て世帯（市内居住）で、火災発生時の早期対応
や防火対策等の配慮が必要な方（一人暮らし高齢者世帯を優先します）
- ② 住宅の寝室に住宅用火災警報器が設置されていないこと。

2 申し込み方法

希望する世帯は、消防署東出張所へ（世帯主名、住所、電話番号）をご連絡
ください。後日、当消防署から改めてご連絡させていただきます。

3 申し込み期限

令和5年6月30日（金）まで

※ 個数に限りがありますので、ご了承ください。

向こう三軒両隣 自助・共助の強化⇔公助との連携

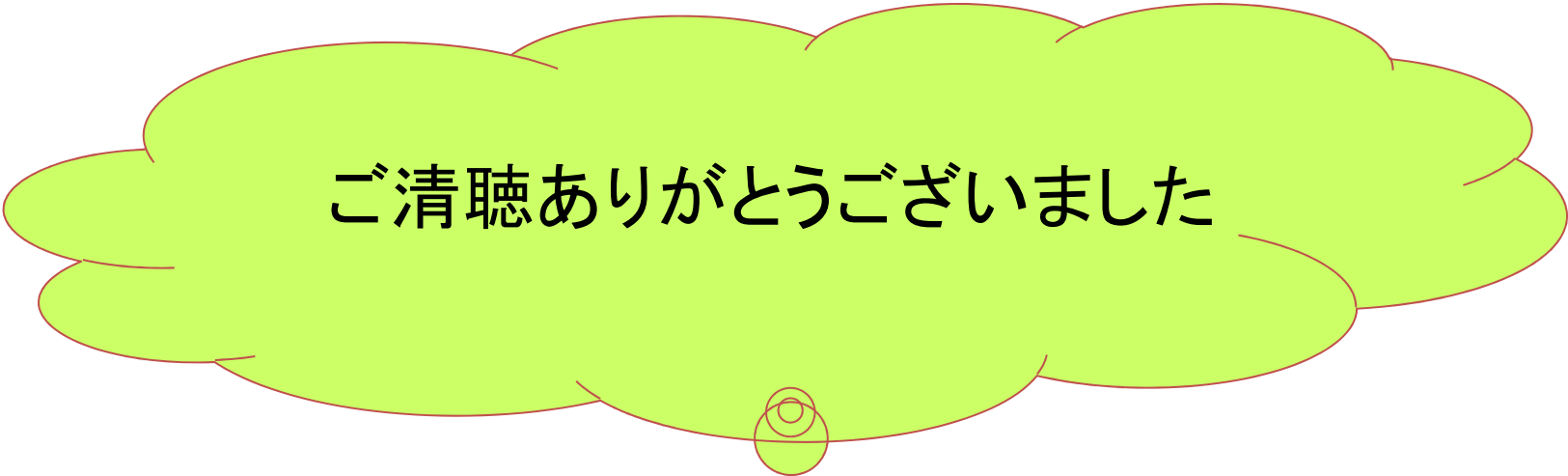
人の輪・町内の輪・ふれあいの輪
⇒町内会の交流を大切に!!

子供さんたちと一緒に
“戸締り用心 火の用心”
パトロール実施



消火訓練に100歳のおばあちゃんにも参加頂きました





ご清聴ありがとうございました

富塚町内会自主防災会 本部長 高野勝雄